

国立大学法人 弘前大学

令和5年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）

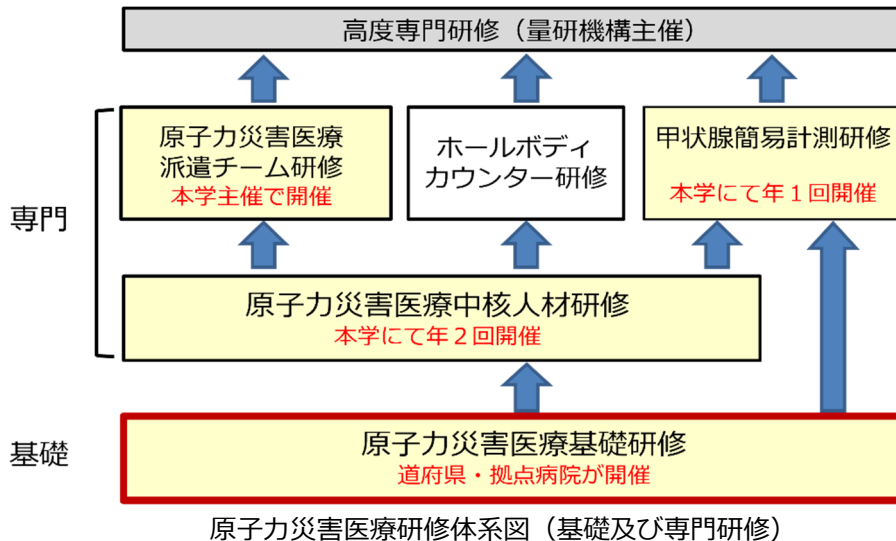
令和5年度 弘前大学 第2回原子力災害医療基礎研【共同開催】

募集要項

【共同開催：青森県／八戸市立市民病院（原子力災害拠点病院）／弘前大学】

開催形式：ハイブリッド形式（参集+オンライン配信（Webex））

本研修は、基礎から専門へとステップアップする原子力災害医療研修体系の中で基礎研修として位置づけられる研修です。専門研修を受講するには、基礎研修を修了していることが必要となります。（下図参照）



1 目的

原子力防災に関する基礎知識の習得。

2 対象者

青森県内の原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関の医師，看護師，診療放射線技師等。

3 募集人員

最大50名程度

4 開催日時

令和5年7月29日(土) 10:00～16:15

(オンライン接続テスト 9:00～9:45)

5 開催形式

ハイブリッド形式

配信：Webex meetings 利用 *リアルタイム配信

会場：八戸市立市民病院

〒031-0011 青森県八戸市田向3丁目1-1 Tel 0178-72-5111

会場アクセス <https://www.hospital.hachinohe.aomori.jp/shinryou/access>

八戸市立市民病院ご所属の方
参集受講

八戸市内の原子力災害医療協力機関ご所属の方
参集 または オンライン受講

八戸市以外の原子力災害拠点病院及び原子力災害医療協力機関ご所属の方
オンライン受講

6 研修内容

時間表(案)のとおり

- * オンライン受講～テキストは事前に配布いたします。
- * 参集受講～テキストは当日会場で配布いたします。

7 受講料

無料 (オンライン受講の方は、配信に必要な機器類、通信費は各自でご負担をお願いいたします。)

8 申込要領

申込期間：令和5年6月30日(金)～令和5年7月20日(木)

申込方法：ポータルサイトよりお申込みください。(「入力操作の手引き」参照)

* 八戸市内の原子力災害医療協力機関ご所属の方は、〈現在の職務内容および受講理由〉の欄に（参集希望）または（オンライン受講希望）のどちらかを記入してください。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



9 受講決定通知

研修開始日の1週間前までに本人宛に結果をメールで通知します。受講決定通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡下さい。

受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。

10 修了証書

基準を満たした受講生には被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。

11 その他

参集会場では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び衛生環境整備に努めてまいります。参集式で参加される受講生におかれましても、感染拡大の予防にご協力いただきますようお願い申し上げます。

12 お問い合わせ先

〒036-8564 青森県弘前市本町6-6-1

弘前大学 放射線安全総合支援センター（担当）高谷，吉岡

Tel : 0172 (39) 5060

Fax : 0172 (39) 5451

E-mail : crss-jimu@hirosaki-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

お申込に際してご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修修了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。